



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 株式会社中央倉庫 上場取引所 東
コード番号 9319 URL <https://www.chuosoko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 谷奥 秀実
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 山口 治彦 TEL 075-313-6151
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	7,062	1.8	627	△4.7	782	1.5	588	15.8
2025年3月期第1四半期	6,938	2.1	658	7.8	770	△1.9	508	△3.6

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 991百万円 (△7.9%) 2025年3月期第1四半期 1,076百万円 (44.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	31.91	—
2025年3月期第1四半期	26.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	59,450	46,511	77.7
2025年3月期	58,928	46,077	77.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 46,222百万円 2025年3月期 45,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	21.00	36.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		16.00	—	22.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	14,200	2.1	1,250	3.5	1,350	0.8	950	32.6	51.67
通期	28,500	2.4	2,250	2.7	2,450	0.7	1,800	13.3	97.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	19,064,897株	2025年3月期	19,064,897株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	679,654株	2025年3月期	560,369株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	18,442,109株	2025年3月期1Q	18,991,781株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などにより、緩やかな回復傾向にあるものの、物価の継続的な上昇による消費マインドの下振れに加え、地政学リスクの長期化や米国との通商問題が景気・企業業績に与える影響の不透明感などから、依然として予断を許さない状況にあります。

物流業界におきましても、このような経済情勢を受けて、貨物の荷動きは伸び悩み、また、燃料価格等のコストは高止まりし、人件費の上昇が継続するなど、引き続き厳しい経営環境で推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループは当期より2025年度から2027年度までを対象期間とする第8次中期経営計画「NEXT CS-100」を開始しております。その戦略基本方針は次のとおりであります。

〔戦略基本方針〕

- 1) 成長分野への絶え間ない挑戦による新たな収益モデルの構築
- 2) 国内外物流ネットワークの更なる拡充
- 3) 高い業務品質・付加価値創出による収益性の向上
- 4) 情報システムの強化による高い生産効率の実現
- 5) 健全な財務体質の維持と資本効率を重視した財務・資本戦略の実行
- 6) サステナビリティ（環境・人的資本投資・ガバナンス）対応強化

当第1四半期連結累計期間におきましては、愛知県あま市において物流新拠点の建築に着手いたしました。また、2025年4月に滋賀支店内に機工課を新設し大型機械や精密機械の運搬・設置等を行う機工（輸送付随業務等）の体制強化を図り、また、リサイクルペット樹脂などの化学工業原料取扱いのさらなる拡大に取り組んでおります。

併せて、業務の効率化や業務品質の向上に継続して取り組み、また、環境に配慮したグリーン経営の推進や、サステナビリティ基本方針に基づきサステナビリティ推進委員会の活動などを通じて持続的な成長と企業価値向上を目指す議論を重ね、サステナビリティを巡る課題に具体的に取り組んでおります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は7,062百万円（前年同期比1.8%増）となりましたが、営業利益は人件費や業務委託費などが増加したことなどから627百万円（前年同期比4.7%減）となりました。また、経常利益は受取配当金が増加したことなどから782百万円（前年同期比1.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は税金費用が減少したことなどから588百万円（前年同期比15.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（国内物流事業）

（単位：百万円）

	当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	5,642	5,603	39	0.7%
（内訳）				
倉庫業	1,993	1,973	20	1.0%
運送業	3,649	3,630	19	0.5%
営業利益	720	725	△4	△0.6%

倉庫業におきましては、自社倉庫および再寄託先も含めた貨物保管残高および出庫高は前年同期に比し増加しましたが、入庫高はほぼ横ばいとなり、貨物回転率は減少しました。また、運送業におきましては、保管内、保管外貨物ともに取扱量が減少したことなどから、国内貨物輸送取扱量は前年同期に比し減少しました。

営業利益につきましては、人件費等の増加により、前年同期比減少しました。

（国際貨物事業）

（単位：百万円）

	当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	1,331	1,245	85	6.8%
（内訳）				
通関業	812	765	47	6.2%
梱包業	518	480	38	8.0%
営業利益	105	114	△9	△8.0%

通関業におきましては、取扱数量は、輸入は前年同期に比し減少したものの、輸出は大きく増加しました。梱包業におきましても、輸出取扱量の増加を受けて取扱量は増加しました。

営業利益につきましては、人件費や各種費用が増加したことなどから、前年同期比減少しました。

（不動産賃貸事業）

（単位：百万円）

	当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
営業収益	89	89	△0	△0.3%
営業利益	39	38	0	1.0%

賃貸物件の一部で契約終了があったことから営業収益は微減となりましたが、営業利益は固定経費の減少などにより増加しました。

なお、不動産賃貸事業では、京都梅小路地区宿泊施設など物流用途以外の不動産の賃貸を行っており、物流用途不動産の賃貸につきましては、国内物流事業セグメントに区分しております。

（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 資産・負債・純資産の状況

（単位：百万円）

	当第1四半期 連結会計期間末	前連結会計年度末	前連結会計年度末比	
			増減額	増減率
資産	59,450	58,928	521	0.9%
（内訳）				
流動資産	12,606	13,594	△987	△7.3%
固定資産	46,843	45,333	1,509	3.3%
負債	12,938	12,850	88	0.7%
（内訳）				
流動負債	6,371	7,584	△1,212	△16.0%
固定負債	6,567	5,266	1,300	24.7%
純資産	46,511	46,077	433	0.9%
自己資本比率	77.7%	77.7%	0.0pt	—

当第1四半期連結会計期間末における資産につきましては、流動資産の現金及び預金が新規設備投資などにより1,352百万円減少しましたが、固定資産の建設仮勘定が愛知県あま市の新規物流拠点建築などにより939百万円、投資有価証券が評価益の増加などにより598百万円、それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末比微増となりました。

負債につきましては、流動負債の未払法人税等が577百万円、その他に含まれております未払消費税等が260百万円、それぞれ減少しましたが、固定負債の長期借入金が新規借入により1,027百万円、繰延税金負債が266百万円、それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末比微増となりました。

純資産につきましては、自己株式が前連結会計年度から継続して行っている取得により167百万円増加しましたが、利益剰余金が199百万円、その他有価証券評価差額金が411百万円、それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末比微増となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末から増減なく77.7%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減額
現金及び現金同等物 期首残高	5,268	5,251	16
営業活動による キャッシュ・フロー	△270	610	—
投資活動による キャッシュ・フロー	△942	△419	△523
財務活動による キャッシュ・フロー	410	△524	—
現金及び現金同等物 増減額	△802	△333	△468
現金及び現金同等物 期末残高	4,465	4,918	△452

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益780百万円、減価償却費443百万円であります。

主な減少要因は、前払費用等の増加によるその他の資産の増加335百万円、未払消費税等の減少259百万円、法人税等の支払610百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主な増加要因は、定期預金の払戻による収入550百万円であります。

主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出1,436百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主な増加要因は、長期借入れによる収入1,080百万円であります。

主な減少要因は、配当金の支払額389百万円、自己株式の取得による支出167百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、2025年5月12日発表の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,488,115	7,135,903
受取手形	255,929	254,494
営業未収入金	4,571,363	4,599,134
貯蔵品	32,264	31,301
その他	248,865	588,667
貸倒引当金	△1,941	△2,504
流動資産合計	13,594,596	12,606,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,810,466	16,773,882
機械装置及び運搬具（純額）	819,331	799,245
土地	13,519,390	13,519,390
リース資産（純額）	673,312	687,643
建設仮勘定	433,695	1,373,241
その他（純額）	130,965	132,424
有形固定資産合計	32,387,163	33,285,829
無形固定資産		
のれん	27,681	26,296
その他	83,311	134,520
無形固定資産合計	110,992	160,817
投資その他の資産		
投資有価証券	12,008,628	12,606,908
繰延税金資産	36,113	—
退職給付に係る資産	441,694	443,421
その他	350,622	347,913
貸倒引当金	△1,419	△1,584
投資その他の資産合計	12,835,639	13,396,659
固定資産合計	45,333,795	46,843,306
資産合計	58,928,392	59,450,303

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,746,247	1,685,217
短期借入金	2,900,000	2,900,000
1年内返済予定の長期借入金	499,759	462,760
リース債務	92,292	99,282
未払法人税等	604,896	27,365
賞与引当金	419,367	184,841
役員賞与引当金	46,383	11,625
その他	1,275,518	1,000,592
流動負債合計	7,584,463	6,371,683
固定負債		
長期借入金	1,852,812	2,880,293
社債	50,000	50,000
リース債務	682,675	689,105
繰延税金負債	2,018,620	2,284,891
退職給付に係る負債	165,520	169,041
その他	496,711	493,809
固定負債合計	5,266,339	6,567,139
負債合計	12,850,803	12,938,823
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,734,294	2,734,294
資本剰余金	2,269,017	2,269,017
利益剰余金	35,886,806	36,086,667
自己株式	△795,245	△962,762
株主資本合計	40,094,874	40,127,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,376,767	5,788,727
為替換算調整勘定	32,324	27,366
退職給付に係る調整累計額	286,857	278,899
その他の包括利益累計額合計	5,695,950	6,094,993
非支配株主持分	286,764	289,268
純資産合計	46,077,588	46,511,479
負債純資産合計	58,928,392	59,450,303

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
営業収益	6,938,790	7,062,975
営業原価	6,035,324	6,165,564
営業総利益	903,465	897,410
販売費及び一般管理費	244,559	269,554
営業利益	658,906	627,856
営業外収益		
受取利息	48	1,803
受取配当金	120,706	163,014
社宅使用料	3,790	4,170
持分法による投資利益	186	1,706
その他	11,292	17,323
営業外収益合計	136,024	188,018
営業外費用		
支払利息	20,292	23,532
その他	4,150	10,226
営業外費用合計	24,442	33,759
経常利益	770,488	782,114
特別利益		
固定資産売却益	204	247
特別利益合計	204	247
特別損失		
固定資産売却損	—	160
固定資産除却損	417	1,396
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	417	1,556
税金等調整前四半期純利益	770,275	780,805
法人税、住民税及び事業税	166,381	69,630
法人税等調整額	88,912	118,284
法人税等合計	255,293	187,915
四半期純利益	514,982	592,890
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,941	4,434
親会社株主に帰属する四半期純利益	508,040	588,455

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益	514,982	592,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	561,032	411,289
退職給付に係る調整額	△9,026	△7,958
持分法適用会社に対する持分相当額	9,622	△4,958
その他の包括利益合計	561,628	398,372
四半期包括利益	1,076,610	991,263
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,069,041	987,499
非支配株主に係る四半期包括利益	7,568	3,763

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	770,275	780,805
減価償却費	427,043	443,252
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,156	727
賞与引当金の増減額（△は減少）	△155,728	△234,526
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△26,200	△34,758
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△15,618	△9,874
受取利息及び受取配当金	△120,754	△164,817
支払利息	20,292	23,532
持分法による投資損益（△は益）	△186	△1,706
為替差損益（△は益）	△110	140
投資有価証券売却損益（△は益）	—	0
固定資産除却損	417	1,396
固定資産売却損益（△は益）	△204	△87
営業債権の増減額（△は増加）	△28,267	△26,335
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,303	962
その他の資産の増減額（△は増加）	△280,796	△335,629
営業債務の増減額（△は減少）	△6,413	△61,029
未払消費税等の増減額（△は減少）	167,842	△259,854
その他の負債の増減額（△は減少）	114,656	78,935
その他	1,399	1,399
小計	866,500	202,532
利息及び配当金の受取額	126,091	165,465
利息の支払額	△20,500	△28,044
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△361,817	△610,524
営業活動によるキャッシュ・フロー	610,274	△270,571
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	550,000
有形固定資産の取得による支出	△284,198	△1,436,172
有形固定資産の売却による収入	2,392	983
有形固定資産の除却による支出	—	△932
投資有価証券の取得による支出	△137,997	—
投資有価証券の売却による収入	—	0
その他	647	△56,372
投資活動によるキャッシュ・フロー	△419,155	△942,493
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	1,080,000
長期借入金の返済による支出	△180,302	△89,518
リース債務の返済による支出	△20,282	△21,368
自己株式の取得による支出	—	△167,517
配当金の支払額	△323,125	△389,342
非支配株主への配当金の支払額	△756	△1,260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△524,465	410,993
現金及び現金同等物に係る換算差額	110	△140
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△333,236	△802,212
現金及び現金同等物の期首残高	5,251,334	5,268,115
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,918,097	4,465,903

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際貨物事業	不動産賃貸事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	5,509,479	1,245,858	—	6,755,337	—	6,755,337
その他の収益	94,112	—	89,340	183,453	—	183,453
外部顧客への営業収益	5,603,591	1,245,858	89,340	6,938,790	—	6,938,790
セグメント間の内部営業収益又は振替高	48,276	—	—	48,276	△48,276	—
計	5,651,868	1,245,858	89,340	6,987,067	△48,276	6,938,790
セグメント利益	725,139	114,195	38,654	877,988	△219,082	658,906

(注) 1. セグメント利益の調整額△219,082千円には、セグメント間取引消去△8千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△219,074千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際貨物事業	不動産賃貸事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	5,545,873	1,331,165	—	6,877,039	—	6,877,039
その他の収益	96,887	—	89,048	185,936	—	185,936
外部顧客への営業収益	5,642,761	1,331,165	89,048	7,062,975	—	7,062,975
セグメント間の内部営業収益又は振替高	51,369	—	—	51,369	△51,369	—
計	5,694,130	1,331,165	89,048	7,114,344	△51,369	7,062,975
セグメント利益	720,854	105,027	39,050	864,931	△237,075	627,856

(注) 1. セグメント利益の調整額△237,075千円には、セグメント間取引消去△18千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△237,057千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。